

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	フリスクール ススタートライン		
○保護者評価実施期間	令和7年 3月 14日 ～ 令和7年 3月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数)
○従業者評価実施期間	令和7年 3月 14日 ～ 令和7年 3月 31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	7年 4月 8日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	学校、保護者、教育委員会、関連と密に連携をとり、情報共有を行い、子ども達だけでなく、保護者のサポートにも従事している。	毎月1回必ず保護者、学校、関連機関等との懇談を行い情報共有を行っている	今後も引き続き、情報共有を行うことで、子ども達や保護者に寄り添っていく。
2	全員が安心感を持って、楽しく通所して頂いている。	家庭、学校以外での安心できる場所として促えていきたい。個々に合わせたプログラムで活動している。	保護者との連携を密に子ども達の様子を細かく見ることを大切に、無理なく生活してもらえよう取り組む。
3	活動のスペースが適切で、設備もバリアフリーなど配慮している。	子ども達の活動の場を広げるためのスペースを2つに分けた。より活動しやすい空間になった。	子ども達の活動中の部屋を見ていただく機会を多く設けていきたいと思っています。（月1回の懇談会など）

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母会の活動の支援や、保護者同志の交流の機会が、設けられるなど、「家族の支援がされているのか」の項目でわからないというご意見がありました。保護者同志が顔を合わせる機会を、あまりつくりていないと感じました。	保護者の中には顔を合わせる事が、苦手だと思われる方もおられるので、それに迷いがあった。	全体で顔を合わせる前に、施設のイベント、遠足等に参加してもらえよう呼びかけ、できる限り参加してもらえよう努めたい。
2			
3			